アル・アクサ洪水第６１５日目：ネツァリム虐殺事件｜カッサム旅団の作戦｜イランに対する扇動

Palestine Chronicle，２０２５年6月１２日、脇浜義明訳

イスラエルは新たな「援助」虐殺を行った。(Photo: via QNN)

主要事項

＊パレスチナ・メディアの報道によれば、ガザ中部のサラー・アッディーン通りで援助物資を待つ人々にイスラエル占領軍が砲撃と銃撃を行い、１０人が死亡し、１２０人以上が負傷した。

＊ニュースウィーク誌は、アンサールッラの関係者の話として、アンサールッラは相変わらず高度の警戒態勢で、イスラエルに対する軍事作戦を拡大する準備をしていると書いた。

＊ガザのパレスチナ保健省によれば、２０２３年１０月７日以降イスラエルはガザ・パレスチナ人を５５，２０７人殺害し、１２７，８９１人を負傷させた。その多くは女性と子どもである。

最新情報

6月１３日　　１２：０９am（パレスチナ時間）

＊国連：国連総会はスペインの決議案を採択した。

＊チャンネル１３：関係当局の話では、安全保障小閣議はウィトコフ特使提案の仲介者による変更点を協議している。イスラエルはすでに人質に関する交渉内容の変更を受け入れる用意があることを示している。

＊アル・ジャジーラ：イスラエル無人機がガザ回廊北部のジャバリア・アル・バラドの住宅を爆撃した。

＊パレスチナ・メディア：ガザ回廊の病院筋の報告では、今日夜明けからの占領軍の攻撃で６３人のパレスチナ人が死亡、そのうち３２人は救援物資を待っているときに殺害された。

＊UNRWA：我々はガザの同僚との通信がカットされた。毎朝「お早う。こちらは無事です」という恒例の挨拶が、今日はなかった。こんなことはこの数か月間で初めてで、心配している」と UNRWA は X で発信した。

＊アル・カッサム旅団：我々はハーン・ユーニス北のアッサテル地区西部でイスラエル占領軍の兵隊と車両の集合体を迫撃砲で攻撃した。

6月12日　　10：19pm

＊WHO：ガザ住民10，000人以上が治療のためにガザ回廊の外へ移送する必要がある。

＊パレスチナ・メディア：デイル・アル・バラフのアル・アクサ殉教者病院の報告によれば、ガザ回廊中部のアル・マガジ難民キャンプへのイスラエル無人機の攻撃で、5人のパレスチナ人が死亡した。

＊アル・ジャジーラ：イスラエル軍はハーン・ユーニス市で砲撃と同時に家屋解体を行った

6月12日　　8：38pm

＊イスラエル・メディア：現在数千人のイスラエル人が人質返還、戦争終結、ネタニヤフ政府解体を求めてデモを行っている。

＊カン：政治・安全保障問題閣僚委員会の会合が始まった。ウィトコフ特使、モサド長官、戦略問題担当大臣の3者会談が明日ヨーロッパで行われる。

＊ロイター通信：国連報道官は「ガザ回廊でインターネット網の崩壊で救援活動が麻痺状態にある。インターネット崩壊はイスラエル軍の猛烈な軍事攻撃の結果だと思われる。ガザでの緊急支援活動が中断され、民間人は救命支援を受けられない。緊急サービス、人道支援のための調整、重要情報を得るためのライフラインがすべて遮断されている」と述べた。

＊イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は嘆きの壁を訪問した。

＊パレスチナ・クロニクル：イスラエルに比べれば1930年代のシカゴのギャング団は新米である。シカゴのギャングは数百人を殺したが、イスラエルは数万人を殺した。イスラエルは犠牲者に対して何の同情もなく、殺害を念入りに計画する。彼らは自分たちが何をしているかをちゃんと承知して行動しているのである。トルコのアンカラのビルケント大学政治・行政学部のジェレミー・ソルト教授の論文を読まれたい。(Jeremy Salt, “The Gangsters destroying Gaza: A War on Truth, Children, and Hisory”, Palestine Chronicle, June 12, 2025)

6月12日　　6：45pm

＊ガザ保健省：占領軍がナセル総合病院一帯を軍事行動地帯とするので避難せよと宣言したので、患者と住民がパニック状態になっている。

＊パレスチナ・クロニクル：パレスチナ通信調整局の発表によると、イスラエル軍がパレスチナの通信インフラを破壊したので、今日、ガザ回廊全域でインターネットと携帯電話サービスが不能となった。UNRWA はガザのスタッフからの連絡がないので心配だと表明した。

＊ハマス声明：我々は西岸地区のハルミッシュ入植地付近でレジスタンス戦士が行った銃撃作戦を祝福し、それを占領軍の犯罪への報復であると確認する。我々は西岸地区と占領地エルサレムの人民にあらゆる形でレジスタンスを行うように呼びかける。

＊イスラエル軍：西岸地区北部のハルミッシュ検問所を襲った武装者たちを銃撃した。我が軍には被害はなかった。

＊ハマス声明：シオニストと米国の援助物資配給メカイズムは、配給所を罪のない飢えた人々を大量殺戮する「死の罠」にしている。この罠による死者は約250人となり、負傷者は数千人である。国際社会はこの残酷なメカニズムを止め、戦争犯罪人ネタニヤフと彼の閣僚たちに立ち向かう行動を起こすべきだ。

＊パレスチナ・メディア：ガザ回廊の病院筋に報告によれば、今日夜明けからの占領軍のガザ回廊各地への攻撃で死亡したパレスチナ人は58人、そのうち32人は援助物資配給を待っているときに殺害された。

＊スウェーデン外務省：スウェーデンの外務大臣は「我々は二国解決案に敵意を抱いて西岸地区に入植地建設を扇動し、入植者の暴力を扇動するネタニヤフ内閣の閣僚への国際的制裁を要求する。ガザ状況は破局的で、黙って見過ごすことはできない。ガザ回廊のすべての場所への安全なアクセスを早急に保証すべきだ」と述べた。

＊アル・ジャジーラ：イスラエル無人機が南レバノンの町デイル・セルヤンを攻撃した。

＊アル・ジャジーラ：ハマス交渉団の関係者が「最近停戦に関するいくつかのアイディアを仲介者と話し合った。イスラエル・メディアとネタニヤフ首相府が交渉の中身について流布していることはまったく事実に反する」とアル・ジャジーラに語った。

＊AFP（フランス通信社）:「ガザ回廊へのグローバル行進」（ガザ封鎖を破るスムード・コンボイ）の報道官は、「エジプト当局が米国、オーストラリア、ヨーロッパ、モロッコ、アルジェリアの活動家２００人を拘束した。我々はエジプト外務省の指示に従って５０件以上の要望を文書にして提出したが、まだ返事を貰っていない」と語った。

6月12日　　3：00pm

＊UNRWA：ガザ回廊の通信回路が完全崩壊しているためにガザのスタッフと連絡が取れない。

＊アダラー法律センター：イスラエル当局はほぼ７２時間拘留したのち、マドリーン号の活動家６人を国外追放する決定をした。

＊パレスチナ・メディア：ガザ回廊の病院筋の報告によれば、今日夜明けからの占領軍のガザ回廊各地への攻撃で、５２人のパレスチナ人が死亡した。そのうち、２６人は援助物資を受け取ろうと待っているときに殺害された。

＊ガザ保健省：この２４時間でガザ回廊の病院へ１０３人の死者と４２７人の負傷者が担ぎ込まれた。これで、２０２３ねん１０月７日以降の犠牲者は、死者５５，２０７人、負傷者１２７，８２１人となった。

＊パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の医療者の報告によれば、ガザ市北西のアル・マクーシ・タワー地区へのイスラエル軍の砲撃で、パレスチナ人４人が死亡し、他に数人が負傷した。

＊アル・ジャジーラ：アッシーファ病院の医療者の報告によれば、ジャバリア難民キャンプの西のビル・アンナジャ地区へのイスラエル軍の砲撃で、パレスチナ人２人が死亡した。

6月12日　　1：28pm

＊パレスチナ・クロニクル：パレスチナとイランの運命は絡み合っている。これはイスラエル指導部がガザ・ジェノサイド開始の第一日目から明確にしていたことだ。イスラエル政府とイラン政府の間の大規模紛争が予測される今、いつそれが起き、どこまで拡大するかを見極めることが重要である。（訳注：今日１３日、これを訳しているとき、ネタニヤフはイランの核施設への大規模攻撃を行った。トランプはネタニヤフにイラン攻撃をするなと言っていたが、この攻撃を予測していたようで、米職員を地域から避難させていた。詳細はまだ不明）ロバート・インラケシュの論文を読まれたい。（Robert Inlakesh, “Israel vs. Iran: What a Full-Scale War Would Look Like— Analysis”, Palestine Chronicle, June 12, 2025）

の

＊アル・ジャジーラ：イスラエル特殊部隊が西岸地区の大都市アル・ビレのカフル・アカブ地区を襲った。

＊パレスチナ・クロニクル：イランとの緊張の高まりを受けて米政府が職員を避難させる中、イエメンのアンサールッラはイスラエルへの軍事作戦をエスカレートする態勢にあり、米国にも地域侵略するなと警告した。

＊パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の医療筋の報告では、ラファ西の救援物資配給センター付近で配給を待つパレスチナ民間人をイスラエル軍が攻撃、多数の死傷者が出た。

＊パレスチナ・クロニクル：イスラエル政府上級閣僚とトランプ米大統領はネタニヤフ首相に、政治的なマイナスの影響増大と破局的な人道被害を理由にあげて、ガザ戦争終結を求めたと報道されている。

＊パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の医療筋の報告では、ハーン・ユーニス市東の町アバサン・アル・カビーラでイスラエル無人機の発砲でパレスチナ人１人が死亡した。

6月12日　　12：36pm

＊アル・カッサム旅団：我々は６月６日にハーン・ユーニス市の北でシオニスト軍が占拠して拠点にした家を、事前に仕掛けていた爆弾を爆発させて、イスラエル兵を死傷させた。イスラエル軍ヘリコプターがアル・フェラド通りに着陸して負傷者を搬送する作業を数時間続けた。

＊ハマス声明：イスラエル占領軍の意図的な通信網の遮断は、ガザ・ジェノサイド戦争という脈絡の中の新攻撃だ。まだ残っているインフラや市民的・人道的部門を破壊して人々を脅かす可能性があるので、そのことを人々に警告する。我々は国際社会にイスラエルの様々な攻撃を止めて、民間人の命と人道的・市民的施設を守る責任を果たすことを要求する。

＊国連OCHA（人道問題調整事務所）：燃料のガザ回廊搬入を止めているのは、重要な生命維持活動の停止になる。ガザでは毎日人々が殺され、生き残った人々は、援助物資が不十分であるために、飢餓で苦しんでいる。女性と子どもは屈辱的な避難生活の中で苦しんでいる。

＊アル・ジャジーラ：イスラエル軍はハーン・ユーニス市の東部と南部で住宅解体を行った。

＊パレスチナ・メディア：ガザ回廊の病院筋の報告では、今日夜明けからの占領軍のガザ回廊各地への攻撃で、４２人のパレスチナ人が死亡した。そのうち２４人は救援物資配給を待っていた人々であった。

＊パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の関係者は、本日未明からイスラエルの砲撃により、ハーン・ユーニス市でパレスチナ人12名が死亡したと述べた。

＊パレスチナ・クロニクル：今日もガザでは流血の惨事が続いている。ネツァリム回廊近くで人道支援物資の配給を待っていた民間人にイスラエル軍が発砲し、１３人が死亡し、２００人が負傷した。

6月12日　　9：16am

＊アル・ジャジーラ：今朝イスラエル占領軍は西岸地区ジェニン難民キャンプへ新型軍用ブルドーザーを展開した。これは、このまえ発表した大規模な解体作業の準備のためである。パレスチナ人が公開したネット映像には、数台のブルドーザーが占領軍車両といっしょにジェニン難民キャンプへ向かっている光景がある。

＊パレスチナ・メディア：ヌセイラトのアル・アウダ病院の医療筋の報告によれば、ネツァリム回廊近くの救援物資配給センターで配給を待っていた人々にイスラエル占領軍が銃撃し、１３人が死亡し、２００人が負傷した。

＊パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の医療筋の報告では、ハーン・ユーニス市のマワシ地区の避難民テントをイスラエル無人機が爆撃し、３人のパレスチナ人が死亡し、他に数人が負傷した。

＊アル・ジャジーラ：ガザ市ヌセイラトのアル・アウダ病院は、ネツァリム回廊近くで援助物資を求める人々の列にイスラエル占領軍が発砲し、４人が死亡し、１００人が負傷したと報告した。その前に、ガザ保健省は、ネツァリム回廊近くで援助物資を求める人々への占領軍の発砲で死亡した人の数は、今朝から累計で５７人になると発表していた。

6月12日　　5：43am

＊パレスチナ・メディア：ガザ回廊中部のサラー・アッディーン通りの援助物資配給を待っていた民間人の列に対してイスラエル占領軍が砲撃と銃撃を行い、１０人が死亡し、１２０人が負傷した。

6月12日　　5：42am

＊ニュースウィーク誌：情報筋によると、アンサールッラは常時警戒態勢にあり、イスラエルに対する軍事攻撃のエスカレートを準備している。また、米国に対しても最高レベルの臨戦態勢にあると言った。さらに、イランに対する攻撃は危険で中東地域全体を戦争の泥沼に引きずり込むだろうと述べ、イスラエルのイランへの戦争に加担するのは米国民の利益にならないだろうと強く言った。